

会報 しんせき

第 40 号

平成26年11月3日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 瀬戸範彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



感謝

作品出品者様・山野草や野菜販売農家様・食品業者様
JAさつき様・会場設営等ボランティア様・愛茶会様
レクダンス様・小学校様・保育園様・秋葉区社協様

新関ふれあい祭りは、今年も盛大に成功裏の内に終了しました。天候にも恵まれ、幅広い年齢層の方々からご来場いただき感謝しております。

今回からおひさま保育園児の絵画も展示し一段とにぎやかな見ごたえのある作品展会場となりました。

新関ふれあい祭りは、小学校の文化祭と同日開催し、学校や保育園、地域と連携した新関地域の文化的行事として位置付けております。会場のあちこちで笑顔が弾け、久しぶりの再会に話もはずんでいました。駐車場が一時不足という状況も見られ、いかに多くの方々がお出で下さったかがわかります。

過日実施された「新関コミぶん散歩」(4ページ参照)にも参加された新潟市東区の笠井様から絵手紙をいただきました。一部を紹介します。「新関の皆さんが力をあわせてステキな一日を作った事を実感しました。野菜もおいしくいただきました。キラリンやパンダちゃんもかわいかったですね。女性の皆さんの踊りもよかったです。」裏面には絵が描かれ野菜をどのようにして調理されたかを書いてありました。心温まるお便りでした。

多くのみなさんのご協力に感謝申し上げます。



ふれあい祭り 会場風景

- ◆作品展は毎年多くの方が出品して下さいます。会場の壁面を増やしゆったり感を出しました。地域にはいろいろな趣味を持ちの方がたくさんおられます。来年是非！
- ◆販売コーナーでは、野菜や食品などが飛ぶように売れ完売でした。新鮮さは格別です。
- ◆踊りの広場では、レクダンスの皆さんに混じり、子供やキラリン・パンダも愛嬌を振りまいていました。
- ◆茶会の席は一転して「動」から「静」。子供も神妙な顔つき。



意見交換会開催

去る9月25日、秋葉区コミ協と新潟市中央コミ協との意見交換会が新関コミセンで行われました。

中央区コミ協からは約30名が参加。秋葉区側からは新関コミ協と中央コミ協が事例発表。市役所関係者を含め50名もの方で、活発な意見交換がなされました。

自然豊かな環境の中で活発に活動している新関地域を知ってもらう機会ともなりました。



育成会 健康ウォーキング

秋の新関を楽しむ 10月13日

育成会主催（共催新関コミ協）の健康ウォーキングが今年も大勢の方が参加されました。「しんせき夢マップ」を使ってのウォーキングということで、今回（去年は小口方面）は六郷・新郷屋・金屋・市新方面でした。お昼は新関コミセンで昼食。スタッフによる豚汁も格別でした。



9 / 26 秋葉区

コミぶら散歩



秋葉区では、十一のコミ協を順番に回り、広く市民から各地の歴史や文化、自然などを知ってもらうことを目的とした「秋葉区コミぶら散歩（くわってのおもてなし）」を三年がかりで実施しています。新関コミ協も一番手に名乗りを上げ、この度終了しました。当日は、二四名（定員二〇名）の申し込みがあり、「しんせき夢マップ」を手にして新関各地を回りました。お昼は新関名産の「里のいもこ」を使った豚汁をふるまうなどのおもてなし（お土産も）。アンケートでは「今後も継続してほしい」「また来たい」など満足度一〇〇%の方が多数をしめました。専門的な質問も相次ぎ、ガイド役も汗だくでした。

お知らせ：世代間交流「クリスマスクッキング教室」は、12月7日（日）新関小学校で開催します。（詳しいことは後日ご案内します。）